



代表取締役社長

川津 秀一郎

(かわつ しゅういちろう)

1973年11月生まれ。武蔵大学経済学部卒業後、ゼネコン勤務を経て2004年に入社。本社営業部に配属、2009年埼玉支店長、2020年代表取締役社長就任。以後第2仮設機材センター開発や新たな事業用地の取得など、積極的に事業を展開中。

工事に関する全てを揃えるレンタル商社

安定した経営を継続中

弊社の歴史は、1969年に先代社長が板橋区大山にて発電機のレンタル会社を興したことから始まり、その後本社を豊島区東池袋に移転し、事業を拡大させてまいりました。扱う商材も、発電機からそれを移送するトラック、工事現場に必要なショベルカー、足場、保安機

材と年々増え続け、今では機材1000種、保有台数約3万台と工事に関するものがすべて揃うラインナップを誇っています。

創業以来、景気の良し悪しはあったものの業績は堅調に推移し、1970年に埼玉支店を開設以降、2014年迄には敷地を2,000坪迄に拡大の上、用地のほぼ全て取得しました。

さらに第2仮設機材センターを埼玉

県朝霞市に開設。今年は同じ市内に約1,000坪の新たな用地を取得し、来年以降も新たなヤードを開設していきたいと考えています。

ここ数年はコロナ禍による景気悪化の影響を受けましたが、支出のコントロールと経営資源の集中化により、実質無借金経営を続けており、お陰様で安定した事業運営をさせて頂いています。

経営資源の集中化で労働生産性日本一へ

競合大手企業が多い経営環境の中で、弊社が着実に成長してこられた理由に「商品の一元管理と経営資源の集中化」があります。お客様は、弊社の機材ヤードに足を運んでいただければ、工事に必要なものが一通り調達でき、翌日には工事現場で使うことも可能です。工事に関するすべてのものを1ヵ所に集約することで、お客様にとっても弊社営業にとっても、仕事の生産性がアップ。高収益の体制が整い、経営の安定化が実現しました。そして、支えとなっているのが、都心へのレスポンスの良さです。工事関連アイテムを受注後、即搬入することがでさる商社は他にはないと自負しています。商品の構成については、私が選定を担当し、レンタルの頻度など稼働率を見ながら購入しています。レンタルされやすい定番商品だけでなく、特殊な建機等も揃えることで、独自性もアピールしています。

弊社が目指すのは「労働生産性日本一」の会社。経営資源を集中させることにより、営業活動の効率化を図り社員の生産性を高めています。

に会社見学の随時受入や体験入社制度を設けています。実際の現場や社内隅々まで見てもらい、自らに適があるのか、やりがいを感じられるのかなどを見極め、長く勤めたいと入ってきてくれることを望んでいます。

建機や仮設足場等の商材を提案してお客様の仕事のお手伝いが出た時、私たちは大きな喜びを感じます。すなわち、弊社が貫く「業務集約と効率化」の先には、いつもお客様の笑顔があるのです。誰かに喜んでもらうことが好きな方、事業を通して社会に貢献したい方、ぜひ弊社の門戸をたたいてください。



▲ 整備士のほとんどが整備資格を所持



▲ 広大な敷地を誇る首都圏最大級のヤード

長期休暇の取得を推奨

社員のモチベーションを維持するために必要なことは何かを考えた結果、やはり長期休暇であると結論付け実践しています。弊社では年3回、GW、夏季、冬季に全社員が7～10日の長期休暇をとることを推奨。しっかり英気を養って、元氣よく職場に戻ってきてもらいたいと考えています。

また、入社後のミスマッチを防ぐため

- ▶ 所在地
〒170-0013
東京都豊島区東池袋4-39-1
ナルハマビル
- ▶ TEL
03-3987-5311
- ▶ 設立
1970(昭和45)年
- ▶ 従業員数
35名
- ▶ 事業内容
建設機械・仮設機材レンタル、販売、修理
- ▶ URL
<https://www.naruhama.co.jp>

企業公式サイト



YouTube

